

第1学年SAI「ガイダンス」

教員用 授業の流れ

- 1 授業実施場所 鴻志館 2 生徒の持ち物 課題研究メソッド、筆記具
- 3 教員の準備するもの
 生徒配布資料「ガイダンス(スライドを印刷したもの)」「TX-Assessment Sheet」
 ノートPC（ガイダンススライドを用意）、大型プロジェクター、ワイヤレスマイク
- 4 授業展開例

	時間	学習内容・発問例	教員の指導・留意点
準備		化学準備室から大型プロジェクターを運搬 プロジェクターとワイヤレスマイクをセッティング 5限終了後、鴻志館へ移動 授業開始前に、1→8組順に3列で整列	
導入	5～10分	号令の後、資料配布 SS 事業部主任 鈴木先生より 「西高のSSH活動について」	
展開1	30～35分	本時の目的を説明する 【目的】課題研究の取組と流れについて確認する ①課題研究とは？ ・スライド p.1～4 を用いて、課題研究の概要を説明 ②課題研究の流れ（前半） ・スライド p.5～16 より課題研究の流れを説明 ・全体でミニ課題研究を実践し、「テーマ設定」→「リサーチクエスト」→「仮説」→…の流れを体感する。	【スライド p.4】 「経験」から「できる」に繋げる授業であることを強調する 【スライド p.11】 2月まで数えるフリをする 【スライド p.12】 各月の人数は事前に入力しておく
展開2		②課題研究の流れ（後半） ・スライド p.17～35 で、3年間の課題研究および「SAI」の1年間の流れを説明する。 ・スライド p.24～32 の2学期以降の流れは、授業時間を確認し、余裕がなければ簡単に説明する程度に留める。 ➡2学期初回到再度全体説明する機会を設ける ③ルーブリック評価について(時間が無ければ割愛) ・配布資料「TX-Assessment Sheet」を紹介する	【スライド p.18】 研究テーマを各自の進路希望と近似させて考えることを強調する 【スライド p.20～23】 一学期～夏休みで、さまざまな科学に触れ、興味・関心を焦点化せることを強調する
まとめ	3分	スライド p.36 で本時の課題および次回の授業について説明する	「困ったら課題研究メソッドを見る」ことを強調する